

## 巻 頭 言

日頃より、本研究会へのご理解とご協力に感謝いたします。今年度も多くの英語教師や英語教育関係者に支えられ、発刊できますことを嬉しく思います。

社会の急速なグローバル化の進展の中で、英語力の一層の充実が叫ばれ、英語教育改革において、その基礎的・基本的な知識・技能とそれらを活用して主体的に課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育成することが求められています。

中学校外国語の新学習指導要領では、身近な話題についての理解や表現、簡単な情報交換ができるコミュニケーション能力を養う。また、文法訳読に偏ることなく、互いの考えや気持ちを英語で伝え合う学習を重視するという目標が設定されました。

また、高等学校においては、幅広い話題について、発表・討論・交渉など言語活動を豊富に体験し、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を高めるとされています。

このような能力を育成するため、本研究会では高等学校との連携を視野に入れ「スピーチコンテスト」を「スキットコンテスト」へと変更し、一方向的な英語能力の育成から、双方向の英語能力の育成を目指しました。

今年度も、2年連続のコロナ禍の中、スピーチ並びにスキットコンテストの審査方法を変えながら開催ができたことは、大きな成果と言えます。

また、会員の英語力向上を目指し計画された沖縄県英語教育研究大会が今年度もオンデマンドでの開催となってしまいました。しかし、英語教育の充実のためには、英語教師の英語力の向上は必須と考えています。全会員の英語力の向上を目指し、今後も共に授業改善に取り組んでいきましょう。

今年度も「交流」の作成にあたり、各地区英語研究会長、役員をはじめ資料を作成・提供してくださいました先生方にお礼と感謝を申し上げます。

次年度も本年度計画していました英語弁論大会、英語スキットコンテスト及び県中学校英語研究大会を計画しております。コロナが終息し、事業が実施できるように祈っています。

結びに、このウェブページを英語教育に携わる多くの先生方や英語教育に関心のある皆様に活用いただき、日々の授業実践や授業力向上に役立てていただければ幸いです。

ご意見・ご要望等もお気軽にお寄せください。

令和 4年 3月  
沖縄県中学校英語教育研究会  
会 長 宜志富 清博